

(2) 岡山県立大学

① 開講期間・試験期間・授業時間について

開講期間	前期	第1Q	2020年4月20日	～	2020年6月10日
		第2Q	2020年6月11日	～	2020年8月7日
	後期	第3Q	2020年9月24日	～	2020年11月25日
		第4Q	2020年11月26日	～	2021年2月9日
試験期間	第1Q		2020年6月4日	～	2020年6月10日
	前期・第2Q		2020年8月3日	～	2020年8月7日
	第3Q		2020年11月19日	～	2020年11月25日
	後期・第4Q		2021年2月3日	～	2021年2月9日
授業時間	1限		8:40	～	10:10
	2限		10:20	～	11:50
	3限		12:40	～	14:10
	4限		14:20	～	15:50
	5限		16:00	～	17:30

② アクセス(案内図)

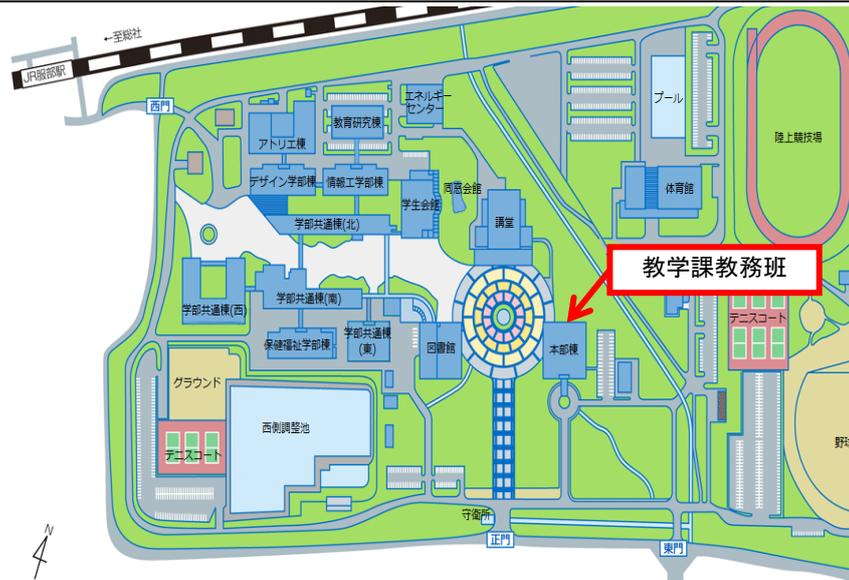
- JR 桃太郎線・服部駅(JR 岡山駅から 25 分)から徒歩 5 分。
- 岡山自動車道・岡山総社 IC から車で 5 分。



③ 担当窓口

教学課教務班

所在地:



電話: 0866-94-2111(代表)

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・履修申込期限

申込受付期間どおり。

・履修手続

対面授業科目を履修する方

1. 対面授業科目の履修者は、以下の印刷物を配布しますので、初回授業時に必ず受け取りに来てください。また、その際、講義室の場所をお知らせしますので、時間の余裕を持って来てください。

- ①履修案内
- ②シラバス(該当科目)
- ③授業時間割表
- ④学生便覧

2. 自動車通学を希望する場合は、許可が必要です。初回に来学された際にお問い合わせください。

・施設利用

岡山県立大学在学の学生と同じ扱いとします。

⑤ 各科目のシラバス

各大学ホームページ シラバス掲載URL

https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/17.html

(岡山県立大学HP→大学案内→教育情報の公表→授業科目、授業内容、授業計画に関すること)

・ 対面授業科目

対面授業(教養教育科目)				02001
社会連携要論			岩満 賢次	
The Elements of Social Cooperation				
1 年次	1 単位	第2Q	1 コマ	
<p>【授業の目的】 「社会連携要論」は、社会の構成員である大学生がどのような力を身に着ける必要があるのか、社会人基礎力という観点から学習する。また、そのうえで、社会連携・地域連携教育がどのような意味を持つのか、さらには、自発的な社会活動としてのボランティア活動とはどのようなものであるのか、地域づくりの視点から検討する。 具体的な学習内容としては、次の3点である。 ①社会連携・地域連携の意味と意義を理解する ②大学生が社会連携・地域連携を行うことにより得られる社会人基礎力の意味を理解する ③社会における様々な実践事例を通じて、社会の将来のあるべき姿を検討する力を養う なお、本講義は、現場で活動している外部講師を呼ぶことがある。</p>				
<p>【授業内容】 1. 社会連携と社会人基礎力について学ぶ 2. 学部専門教育と社会連携について学ぶ 3. 地域との連携を学ぶ 4. 企業との連携を学ぶ 5. 行政との連携を学ぶ 6. 国際社会との連携を学ぶ 7. ボランティア活動の実践について学ぶ 8. サービスラーニングの実践について学ぶ</p>				
<p>【テキスト】 指定しない。原則、講義ごとに印刷教材を配布する(ただし、外部講師の意向により、配布しない回もある)</p>				
<p>【参考図書】 岡本栄一監修『ボランティアのすすめ』ミネルバ書房など</p>				
<p>【成績評価の方法】 受講感想及び授業態度(50%)最終レポート(50%)</p>				

対面授業(教養教育科目)				02002
地域資源論			小畑 千晴	
Regional Resource Studies				
1 年次	1 単位	第3Q	1 コマ	
【授業の目的】				
<p>岡山県の経済、産業、文化、歴史、教育、行政等について、専門家からのさまざまな視点での学びを通して、地域の魅力や課題を知り、地域志向への意義を高めるための学習を行うとともに、アクティブラーニング(学生によるグループワークやディスカッション)の導入により、次の目的達成を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域「おかやま」を理解し、地域の魅力や課題を発見する。 ・アクティブラーニングを通じて、主体的に物事を捉え、発信する。 				
【授業内容】				
<p>本講義では、各回に講師を招聘してテーマごとにお話しいただき、それをもとに考えを深めます。ただし、講師の都合により講義の順および内容等、やむを得ず変更をする可能性があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション、地域「おかやま」の概要について 2. 岡山県の文化 3. 岡山県の経済・産業 4. メディアから見た岡山県 5. 岡山県の歴史・教育① 6. 岡山県の歴史・教育② 7. 行政から見た岡山県 8. まとめ・統括 				
【テキスト】				
適宜資料を配付します。				
【参考図書】				
【成績評価の方法】				
出席状況、受講感想及び授業態度、最終レポートにより総合的に評価を行います。ただし、授業態度に発表などの積極性も含めます。				

本講座は受講できません。

対面授業(専門教育科目)				02003																
国際家族政策論			近藤 理恵																	
International Family Policy																				
3~4 年次	2 単位	第 1Q	週2コマ																	
【授業の目的】																				
本講義では、各国の福祉レジームと家族政策の類型について示した後、日本を含めた各国の家族政策の全体像について講義する。その上で、①ワークライフバランス、②ひとり親家族、③子ども虐待、④フォスター・ケア、⑤パートナー間のドメスティック・バイオレンス、⑥国際結婚家族に関する政策とファミリー・ソーシャルワークについて講義し、最終的には今後の日本の家族政策のあり方について検討する。																				
【授業内容】																				
<table border="0"> <tr> <td>1. 各国の福祉国家のレジームと家族政策の類型</td> <td>9. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> </tr> <tr> <td>2. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> <td>10. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> </tr> <tr> <td>3. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> <td>11. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> </tr> <tr> <td>4. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> <td>12. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> </tr> <tr> <td>5. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> <td>13. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> </tr> <tr> <td>6. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(3)</td> <td>14. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> </tr> <tr> <td>7. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)</td> <td>15. 日本に求められる家族政策とファミリー・ソーシャルワーク</td> </tr> <tr> <td>8. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)</td> <td></td> </tr> </table>					1. 各国の福祉国家のレジームと家族政策の類型	9. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	2. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	10. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	3. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	11. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	4. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	12. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	5. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	13. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	6. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(3)	14. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	7. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	15. 日本に求められる家族政策とファミリー・ソーシャルワーク	8. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	
1. 各国の福祉国家のレジームと家族政策の類型	9. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)																			
2. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	10. 各国のフォスター・ケア政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)																			
3. 各国のワークライフバランス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	11. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)																			
4. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	12. 各国のドメスティック・バイオレンス政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)																			
5. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)	13. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)																			
6. 各国のひとり親家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(3)	14. 各国の国際結婚家族政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)																			
7. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(1)	15. 日本に求められる家族政策とファミリー・ソーシャルワーク																			
8. 各国の子ども虐待政策とファミリー・ソーシャルワーク(2)																				
【テキスト】																				
プリントを使用																				
【参考図書】																				
「日本、韓国、フランスにおけるひとり親家族の不安定さのリスクと幸せ」近藤理恵著、学文社、2013年																				
「多様な家族時代における新しい福祉モデルの国際比較研究」中嶋和夫監修、ユン・ジョンズ、近藤理恵編、学文社、2010年																				
「グローバル時代における結婚移住女性とその家族の国際比較研究」中嶋和夫監修、ユン・ジョンズ、近藤理恵編、学術出版会、2013年																				
『多文化家族における家庭内暴力と福祉的介入の国際比較研究』中嶋和夫監修、尹靖水、岡田節子、近藤理恵編、Bookway、2016年																				
【成績評価の方法】																				
レポート(50%)と授業への参加度(50%)によって評価する。授業への参加度とは、授業中のディスカッションへの参加度を意味する。																				

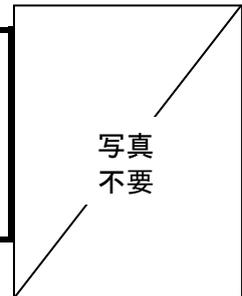
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山県立大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 - Tel () -						

* 履修受付締切日：前期：4月8日(水)まで 後期：9月23日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
02001	社会連携要論	教養	岩満 賢次	1	第2Q	1		水 12:40~14:10		
02002	地域資源論	教養	小畑 千晴	1	第3Q	1		水 12:40~14:10		
02003	国際家族政策論	専門	近藤 理恵	2	第1Q	3~4		月 14:20~15:50 火 12:40~14:10		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚